

その1

伊豆大島でサイクリング (東京都)

今回から始まるこの新連載。ご当地マドンナと全国各地のアウトドア遊びを楽しむという、なんとも美味しい企画である。1回目となる今回の目的地は「伊豆大島」。そこで待っていたのは東京都内とは思えない絶景の数々だった。



大島
「ご当地キャラの
あんこ猫が
お出迎え！」



ご当地のマドンナが案内する最旬の外遊びガイド

日本全県 アウトドア巡り



今月のマドンナ&案内人

第23代 椿の女王
島津恵梨花さん



伊豆大島
イエローダイブ&ヨムギエテラス
古山 徹さん



幼いころから母親とよく大島に遊びに来ていたという島津さん。昨年、椿の女王に選ばれたのをきっかけに、大島に移住し大好きな大島の生活を満喫中。椿に関する知識の豊富さはさすが。

伊豆大島でダイビングショップ「イエローダイブ」を経営。ダイビングツアーの他、今回のようなMTBツアーも主催している。ジョークを交えつつ、伊豆大島の魅力を楽しく教えてくれる。

羽田から飛行機でわずか30分降り立った大島空港で出迎えてくれたのは、今回お世話になるガイドの古山さんと、第23代の椿の女王である島津さんだ。今回伊豆大島で楽しむのは、サイクリング。まずは三原山の山頂まで一気にクルマで上がり、サイクリング開始だ。基本的に下り坂だから、風景を楽しむながらのんびりと進む。
「大島というと海を連想しがち



大島といえば 椿オイルの名産地

大島の名産品のひとつが椿油。お肌のケアから食用まで幅広い用途で使える。当然島内にはいたるところに椿の花が咲いている。途中で立ち寄った「椿花ガーデンリス村」のリスまんじゅう(5個500円)も美味!



大島の自然を満喫できる自転車ツーリング



ちょっと脇道に逸れて、ダートコースをプチ体験!「これハマリそうです!」と島津さんも楽しそう。下はフカフカなので転んでも全然痛くない。途中で出会った馬は与那国島からやってきたとのこと。

海鮮はもち3人 オーガニックなカレーまで 大島グルメが熱い!

島の食材をふんだんに使い、オーガニックにもこだわったカレー。ほかにも島ならではの料理が揃う。カレーハウス木里吉里 ☎080-3409-9356 ㊤東京都大島町元町出払417-9



白身魚を大島の唐辛子と醤油につけ込んだ「べっこう丼(1300円)」。さっぱりとした味わい。雑魚や紀洋丸 ☎04992(2)1414 ㊤東京都大島町元町馬の背

今回宿泊したコムギテラスでは、ハンモックに横たわりながら、大島の星空を満喫できる。双眼鏡を使うと月のクレイターが驚くほどクッキリ見えるというテクニックを、古山さんが教えてくれた。



“都内”とは思えない
星空も楽しめる



宿泊は洒落た空間のコムギテラス



今回ガイドしてくれた古山さんが経営するコムギテラスという宿泊施設。写真はVIPルーム。お部屋もお風呂も広々としていて、ゆったり過ごせる快適空間。

コムギテラス ☎04992(2)1414 04992(2)4186 ㊤東京都大島町元町水溜210-6



ですが、実はいろんな自然がギュッと詰まった場所なんですよ」と島津さんの言葉どおり、道中には様々な美しい光景が待っていた。日本地図上で唯一「砂漠」と表記される裏砂漠。大島の名産でもある椿の森。まるでバームクーヘンのような、地層大切断。そして海の向こうには富士山の姿も見える。「海越しに富士山を見るのって、とても新鮮じゃないですか?」ワタシも初めて見たときはすごく感動しました」と島津さんが目をキラキラさせながらいう。

まったくの同感。東京都内にこんな絶景があったとは……。絶景は日が暮れた後も続く。島の星空ウォッチングだ。「今日は満月なので、ちょっと見えにくいですね」と古山さんはいうが、それでも都心と比べれば十分に綺麗だ。隣にはハンモックの上で星空を眺める島津さんの横顔。「今度はプライベートルドで来るからね、恵梨花ちゃん」。心の中で勝手に下の名前と呼びつつ、星空が横顔か、どちらの「景色」を楽しむか、迷う夜が更けていく。





真空断熱カップ/JDD-400 400 ml ¥3000円(左)。JDD-300 300 ml ¥2500円(右)。300はピンク、ブルー、アイボリー、400はピンク、ブルー、グレーで展開。

パーティーで活躍する 真空断熱カップ

飲み物用としてはもちろん、おつまみやデザートなどを入れるのにも適しているこのカップ。スタッキングできるので収納にすぐれ、食洗機にも対応するので、お手入れもラク。屋内外問わず使える万能選手のカップだ。



POINT!

外側が熱くならず 結露もしません

真空断熱構造、要するにステンレス魔法瓶と同じ構造だから、熱いものも、冷たいものも飲みごろ温度をキープしてくれる。外側が熱くならず、結露もしにくい。底カバーは取り外し可。



パーティーからアウトドアまで 様々なシーンで大活躍!

寒い時季も暑い時季も、アウトドア遊びに持っていくと、とても重宝するサーモスのアイテムたち。今回も温かい飲み物を入れて持ち歩いたり、パーティーでの食器として使ったりと大活躍。いろんなシーンで役に立つサーモス商品をご紹介します!



ケータイマグは 旅人の必需品!

約210gという超軽量のケータイマグなので、持ち運び時のストレスが少ない。スリムタイプなので、収納場所にも困らない。飲み口は口当たりの良い樹脂製。真空断熱ケータイマグ/JNO-500 0.5ℓ 4000円。



具たくさんスープの 持ち運びにもピッタリ



ステンレス製魔法瓶構造のフードコンテナ。アツアツのスープなどの持ち運びに便利。冷たいフルーツを入れるのにも最適だ。広口なので、具材がたっぷり入ったものでも食べやすい。真空断熱フードコンテナ/JBI-271 0.27ℓ 3500円(左)。JBI-381 0.38ℓ 4000円(右)。